

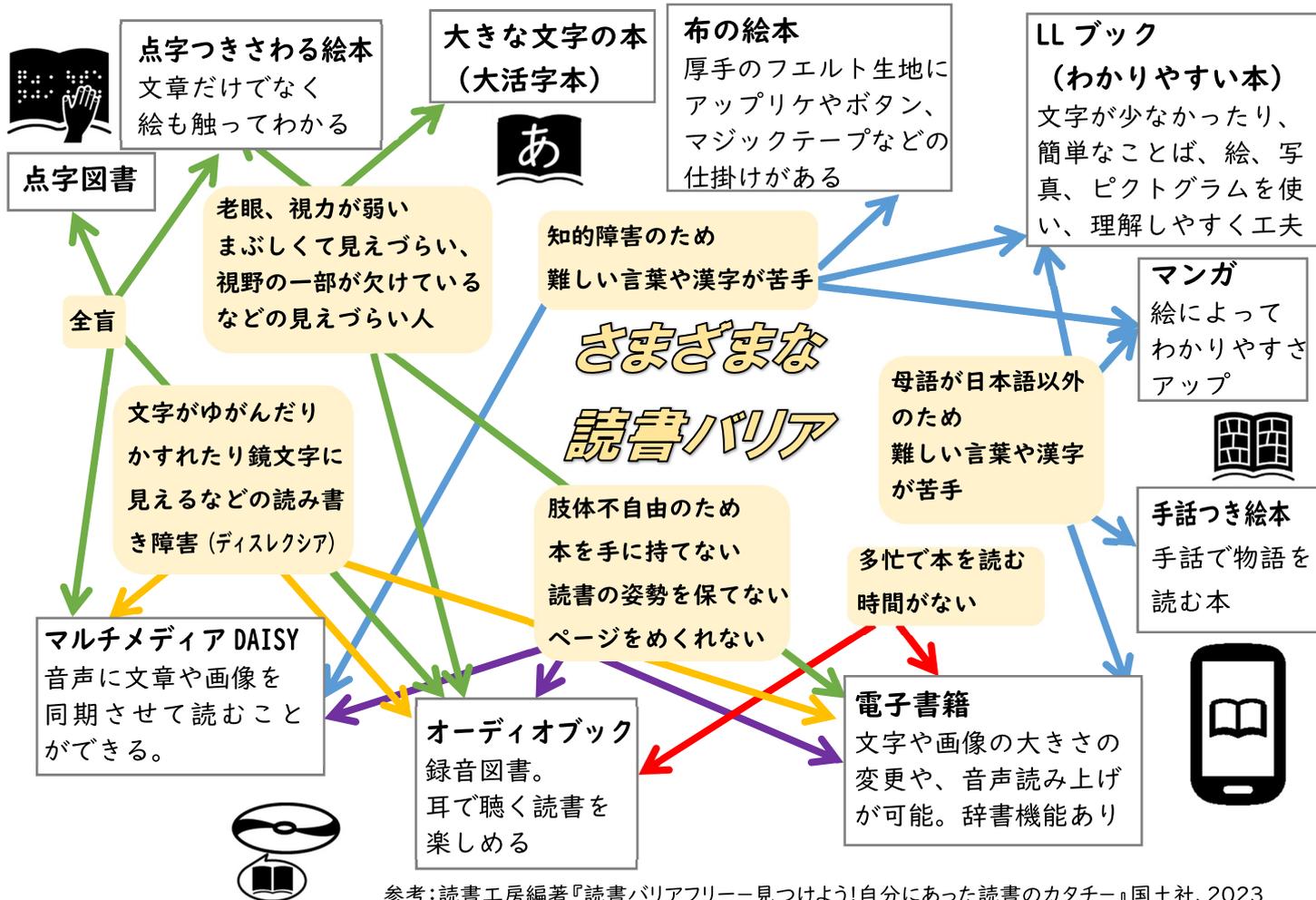


青陵中学校図書館
の本を探す

特別展示 読書バリアフリー

みなさんがよく知っている本のほとんどは「紙に印刷された活字」の形です。しかし、さまざまな理由で「紙に印刷された活字」の本を読みたくても読めない人がいます。視覚に障害がある人だけではなく、読み書き障害のために文字がゆがんだり鏡文字に見えてしまう人、肢体不自由のために本を持ったり読書のための姿勢を保てない人、脳性まひの不随意運動（体が勝手に動いてしまう）のために頭の位置を定めたりページをめくることが困難な人もいます。また外国ルーツのため難しい言葉や漢字が苦手であったり…忙しくて本を読む時間がないことも「読みたくても読めない」読書のバリア（障害）といえます。

すべての人に読みやすい・わかりやすい本はありません。一人ひとりの見え方や情報の受け取り方は違うのです。「読みやすさ」「わかりやすさ」を必要としている人のために工夫された「読書のための道具」や「バリアフリー図書」を展示しています。展示されている本は貸出をしていません。ぜひ、図書館で実際に手に取ってみてください。（展示期間 2/9（金）まで）



参考：読書工房編著『読書バリアフリーー見つけよう！自分にあった読書のカタチー』国土社、2023
野口武悟著『読書バリアフリーーの世界ー大活字本と電子書籍の普及と活用ー』三和書籍、2023

今月の新着図書

分類記号	書名	著編者	出版者
017 キ	知りたい気持ちに火をつけろ!-探究学習は学校図書館におまかせ	木下通子	岩波書店
369 オ	ヤングケアラーの歩き方-家族グレーゾンの世界を理解する本 PICK UP!	大庭美代子	風鳴舎
913 ア	歌われなかった海賊へ 少年少女の反ナチス組織「エーデルヴァイス海賊団」の抵抗の物語	逢坂冬馬	早川書房
913 イ	アリアドネの声 地下5階に取り残された「見えない聞こえない話せない」要救助者を災害救助用ドローンで避難誘導を試みる。が、予期せぬトラブルが次々と…	井上真偽	幻冬舎
913 コ	教室のゴルディロックズゾーン	こざわたまこ	小学館
913 ス	星に願いを 田中さんシリーズ4作目。お笑いのセンス光る会話やテンポのいい文章。主人公のおばあさんの壮絶な人生が明らかに。	鈴木るりか	小学館
913 セ	私たちの世代は PICK UP!	瀬尾まいこ	文藝春秋
913 タ	レーエンデ国物語 [2] 月と太陽 11年ぶりの続巻! 突然姿を消したレンを追って、トラクとウルフは極北の地へ旅立つ。	多崎礼	講談社
913 レ	レイワ怪談 上弦の章	山田明ほか	Gakken
933 ハ	クロニクル千古の闇 7 魔導師の娘	ミシェル・パイヴァー	評論社
913 サ	アンと愛情 「和菓子のアン」シリーズ第3弾。みつ屋の販売員としてどんな成長していく杏ちゃん。和菓子好きの人におすすめです。	坂木司	光文社



PICK UP!



司書イチオシ本

ヤングケアラーの歩き方

—家族グレーゾンの世界を理解する本

「ヤングケアラー」とは、本来なら大人が担うような責任と負担を引き受け、家事や家族のケアを日常的に行っている未成年者のこと。多摩市の実態調査*では、自身が家族のお世話をしていると回答した中学生は8.5%で、国の調査結果より高い傾向であることが推察される。ヤングケアラーの困難は日常生活の延長にあるため、そもそも自分がヤングケアラーであると気付けなかったり、誰かに相談をするという発想がなかったり。この本では、実在するヤングケアラー9人の人生を「嘘つきまくりの正義の騎士」「リトルガードマン」「運命がレモンをくれるなら」…など、旅のストーリーにたとえて紹介。温かみのあるマンガやリアルなショートエピソードは暗い話ばかりではなく、人生が好転するきっかけなどについても描かれている。今を生きぬくヒント「旅のガイド」や、周りの大人向けに支援する組織等の情報も収録。

* 多摩市 HP ヤングケアラーに関する実態調査
https://www.city.tama.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_001/003/783/report.pdf

私たちの世代は

小学生時代にコロナ禍を経験した子どもたちが社会人になるまでの約十五年間のお話。冴と心晴、二人の主人公の息苦しい日々が交互に語られる。不登校、いじめ、ネグレクト、貧困、親との確執。あの感染症のせいで変わってしまった人生も、変わらずにままならない日々を過ごす人生もある。しかし、どんなに大変な時でも、かけがえのない人との出会いはある。知らないところで支えてくれていた人の存在に気がつくこともある。終盤、ついに二人が出会うところから一気に人生が動き出す。「送るべきだった日常、用意されていたであろう未来…それらを手にするのは、できなかったかもしれない」でも、思い通りに過ごせなかったあの日々が連れてきてくれた“今”がある。そして今につながる未来はきっと明るい。



私たちの世代は

瀬尾まいこ

